

1. 施設の概要等

施設の概要

施設の名称		諏訪市原田泰治美術館			担当課		生涯学習課美術館			
所在地		諏訪市渋崎1792-375			開設年月日		平成10年7月19日			
施設設置目的		芸術性の高い素朴画、資料等を収集し、保管し、展示し、並びに広く教育、学術、及び文化の発展に寄与するに必要な事業を行うため。								
施設内容		鉄筋コンクリート2階建て 延床面積1,221㎡ 1F(エントランスホール、ミュージアムショップ、第1展示室、事務室、会議室、機械室等) 2F(第2展示室、ギャラリーさざなみ、ティールーム、収蔵庫等)								
指定管理者		株式会社 共立プランニング			選定方法		公募 (応募者数 1)・非公募			
指定期間		令和7年4月1日 ～ 令和12年3月31日 (5 年間) (三期1年目 通算11年目)								
指定管理者の主な業務		・施設の観覧及び利用の許可に関する業務 ・美術品等の収集、保管及び展示に関する業務 ・美術品等の調査研究及び普及活動に関する業務 ・本施設の施設及び設備の維持管理に関する業務 ・その他教育委員会が必要と認める業務								
利用料金制の導入		有 ・ 無			指定管理料		有 ・ 無			
施設の利用状況等	指 標 (単位)		利用目標	利用実績	前年度実績	対目標比(%)	対前年比(%)	備考		
	入館者数 (人)		26,400	21,479	24,788	81.4%	86.7%	有料17,999人 無料3,480人		
	開館日数 (日)		312	311	313	99.7%	99.4%	タニケンさんコンサートで臨時休館1日		
	企画展回数 (回)		6	6	6	100.0%	100.0%			
	イベント回数 (回)		44	46	46	104.5%	100.0%	ギャラリートーク(22回)		
	ギャラリーさざなみ利用日数(日)		155	300	287	193.5%	104.5%			
		【特記事項】								
収支	指定管理者収支(令和7年度)				市の収支					
	計画額		収支実績額		令和7年度決算		令和6年度決算(前年度)			
	収入	項目	金額(円)	項目	金額(円)	収入	項目	金額(円)	項目	金額(円)
	収入	指定管理料	17,500,000	指定管理料	17,500,000	収入				
		利用料金	32,497,000	利用料金	29,978,453					
		計	49,997,000	計	47,478,453		計	0	計	0
	支出	仕入	11,056,250	仕入	16,347,730	支出	指定管理料	17,500,000	指定管理料	15,000,000
		人件費	19,146,202	人件費	19,907,464				修繕料	187,440
		交際費	160,000	交際費	46,695					
		旅費交通費	881,664	旅費交通費	590,436					
		広告宣伝費	4,023,645	広告宣伝費	5,375,700					
		支払手数料	511,246	支払手数料	529,191					
		保険料	300,000	保険料	376,180					
		修繕費	720,452	修繕費	78,596					
		水道光熱費	3,930,699	水道光熱費	3,296,949					
		事務備品費	1,327,776	事務備品費	1,183,130					
		保守料	2,400,000	保守料	2,137,533					
		衛生費	700,000	衛生費	626,954					
		雑費	2,496,500	雑費	3,309,764					
		消費税調整額	1,933,797	消費税調整額	1,246,661					
	計	49,588,231	計	55,052,983	計	17,500,000	計	15,187,440		
	損益	408,769		-7,574,530		差引	-17,500,000		-15,187,440	

2. 指定管理者及び(市施設所管課)による評価・・・別紙

3. 利用者による評価

利用者アンケート	実施時期	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日
	調査対象	美術館利用者
	調査方法	アンケート調査票の回答による（回収箱にて回収）
調査結果	アンケート回収枚数 229枚 全国各地、小学生からシニア層まで、幅広くアンケート回答をいただいた。原田泰治作品展では、絵の描きこみの深さに感動した。懐かしい気持ちになった。など原田泰治作品に対する想いを多くいただいた。 [金澤翔子展～小さき花～]は書のダイナミックさに感動した。揮毫パフォーマンスでの作品「飛翔」が見られて良かった。など、作品の展示や、力強さ美しさに感動したとの声が多かった。金澤翔子展きっかけで原田泰治作品も知っていただいた来館者もあり、新たな来館者のきっかけづくりにもなったのでないか。 キルト展は、「冬季はキルト展」が定着したように感じられる。好意的にご覧いただいている。 各ギャラリー展示や、企画展示や季節に合わせた「ワークショップ」・「金澤翔子展オープニング」・「タニケンのファミリーコンサート」などのイベントきっかけで美術館に来館した方より、楽しく過ごすことが出来た。展示が良かった。また来たい。との回答をいただいた。リピート来館者増加のきっかけともなっている。 きれいな美術館との意見をいただいた。業者による窓ガラス、エアコンフィルターの清掃と草刈りを実施。日々のこまめな清掃や美化につとめている。昨年同様、受付、物販、ティールームなどのスタッフ対応も高評価。	
利用者からの意見 要望・苦情等	・物販コーナーの新作希望 ・絶版の本の再版希望 ・DVDコーナーの上演時間の短い物もあった方が良い。 ・喫茶室の営業時間の見直し。開館時間内にクローズが残念。 ・良い美術館なので更に情報発信してください	

4. 指定管理者による自己評価

令和7年度の 自己評価	令和7年度は、「原田泰治素朴画の世界『紙ふうせん』原画展」、「原田泰治と行く乗り物の旅」、「原田泰治の世界 日本ふるさとぐるり旅Ⅰ」、「原田泰治の軌跡 素朴派との出会い」などの原田泰治作品展に加え、「金澤翔子展～小さき花～」、絵画キルト作品を展示する「絵画キルト作品展－雪を見る旅－」など、外部招致アーティストによる作品展及び冬季定番企画であるキルト作品展を実施しました。多様な企画展を開催することで、既存の原田泰治作品ファンのみならず、諏訪市民及びこれまで当美術館への来館機会の少なかった層への来館促進に繋げることができました。また、昨年度に引き続き多くのイベントを実施し、外部招致企画である「金澤翔子展～小さき花～」のオープニングでは、金澤翔子氏による揮毫パフォーマンス、母・泰子氏によるトークショー及びサイン会を開催しました。さらに、「タニケンのファミリーコンサート」につきましても昨年度に続き開催し、いずれのイベントも幅広い年代層の来館者を迎えることができました。学芸員によるギャラリートークにつきましても年間を通じて実施し、来館者に対して美術館及び展示作品への理解を深めていただく機会の提供に努めました。ワークショップ事業においては、「こいのぼり絵付け体験」、「シルクスクリーン体験」、「雪の結晶オーナメント作り」、「らくがきの部屋」などを実施し、多くの子どもたち及び保護者の参加をいただきました。また、「ペーパークラフトづくり」や「キルト体験講座」では、手仕事に関心のある成人層にも参加いただき、幅広い年代層に対する来館促進に繋げることができました。広報及び誘客活動につきましては、諏訪地域を中心に観光拠点施設、ホテル、旅館、道の駅、飲食店等へのポスター・チラシ設置を依頼するとともに、長野県内約200施設及び県外近隣地域800を超える施設へダイレクトメールを送付し、継続的な広報活動を実施しました。また、ホームページ、Facebook、Instagram等のSNSに加え、テレビCMも活用し、情報発信及び集客活動に努めました。冬季期間に実施したドリンクキャンペーンにつきましても多くの利用があり、閑散期における来館促進に一定の効果が見られました。施設維持管理につきましては、喫茶室排水管の洗浄、消火器交換、窓ガラスクリーニング、敷地内草刈り等を定期的に実施し、安全性及び施設環境の維持向上に努めました。
今後の目標	令和8年度は、「原田泰治と見る 日本の手仕事と暮らし」、「原田泰治の軌跡 素朴派との出会い」、「日本ふるさとぐるり旅Ⅱ」などの原田泰治作品による企画展を開催するほか、9月3日からは第一展示室において外部招致アーティストによる作品展を予定しております。さらに、冬季期間に実施する「絵画キルト作品展」もあわせ、原田泰治作品ファンのみならず、諏訪市民の利用促進及び新たな来館者層の獲得に繋げてまいります。また、今年度リニューアルしたホームページを活用した情報発信に加え、SNSにつきましても引き続き積極的に活用し、美術館の認知度向上及び来館促進に努めてまいります。ギャラリートークや企画展に合わせたイベント、ワークショップにつきましても、昨年度以上の実施を目指し、幅広い年代層の来館者増加に繋げてまいります。今後も効率的な運営による経費節減に努めるとともに、職員一同、来館者サービスの向上及び積極的な情報発信を行い、より多くの皆様に親しまれる美術館運営に努めてまいります。引き続き、諏訪市のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

5. 市(施設所管課)による総合評価

総合評価の基準

- A(1. 0) 38項目評価が72点以上で、アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容も評価できる。
- B(0. 8) 38項目評価が58点以上で、アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容も評価できる。
- C(0. 5) 38項目評価が45点以上で、アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容も評価できる。
- D(0. 2) アンケート調査、セルフモニタリングの方法自体に改善を必要とするところがある。
- E(0. 0) アンケート調査等が実施されていないなどの基本的な問題がある。

令和7年度は、今期事業計画に基づき、「開館以来培ってきた企画は踏襲しつつ、新規事業を取り入れることで、諏訪市民はもとより全国の原田ファンに楽しんでもいただき、かつ新たなファンの獲得に繋げる」ことを念頭に、様々な事業を行ったことを確認した。金澤翔子展は展示内容と館のコンセプトが良く合致し、原田泰治作品展は切り口を工夫し、いずれの展覧会も地元や若年層の来館者が訪れ好評だったことを確認した。また工夫を凝らし多数開催したイベントは参加者が多く、特に幼児・子どもは回を重ねることに新しい参加者があり、親子連れの来館のきっかけ作りとして手応えを得たことを確認した。またギャラリーさざなみは、館企画と合わせ通年で展示があり、市内外から作品発表の場として親しまれていることを確認した。指定管理者の強みを生かし大手公告媒体を活用しながら、地道な宣伝活動も継続して事業の周知に努め成果をあげていることや、来館者に配慮した接遇や施設整備の努力が、館のイメージアップに大きく貢献していることも確認した。こうした取り組みの成果が、入館者数に反映されるよう、次年度に期待したい。

判断の基準	
80点以上	「優良」
65点以上80点未満	「良」
50点以上65点未満	「標準」
50点未満	「不可」 ※

※「不可」の場合は、指定管理者の取り消しの処分を含め早急な改善対応を検討する必要があります。また、「優良」の場合は、施設所管課と制度主幹課で再確認作業を行うこととします。

配点	評価
10	B
点数	8

合計点数
77.2
判断結果
良

2. 指定管理者及び市（施設所管課）による評価

※施設の目的に沿って評価項目の追加・削除をすることができる。
※施設の目的に沿って評価項目の配点に重み付けを行うことができる。

評 価 項 目			評 価					評価に対する説明
大項目	中項目	小項目	配点	指定管理者	市			
				評価区分	評価区分	乗率	点数	
1 管理 能力	適切な管理運営	市の方針、施設の設置目的、業務等を的確に理解した管理運営はされているか。	2	A	B	0.8	1.6	
		公共の仕事という倫理性や法令遵守について認識し、対応しているか。	2	A	B	0.8	1.6	
	市民の平等利用	正当な理由なく、一部の市民に利用制限や優遇が行われていないか。	2	A	B	0.8	1.6	
		事業内容に偏りがあり、利用者が限られていることはないか。	2	A	B	0.8	1.6	
	適切な組織・体制	職員体制や人員配置は適正であるか。	2	A	B	0.8	1.6	
		現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか。	2	A	B	0.8	1.6	
		労働関係法令等を遵守した労務管理規定等を整備し、従事者の適正な労働条件を確保しているか。	2	A	B	0.8	1.6	
		協議会を設置し外部の意見を聴取しているか。	2	A	B	0.8	1.6	
	職員研修・人材育成	職員研修や業務指導に関し、適切に実施されているか。	2	B	B	0.8	1.6	
		事故や災害等の緊急時のマニュアルが整備され、連絡体制が確立しているか。	2	A	B	0.8	1.6	
	安全対策・緊急時対応	利用者の安全確保に対する研修・訓練等を実施し、職員が内容を熟知しているか。	2	A	B	0.8	1.6	
		施設・警備等の防犯体制は適切であるか。	2	A	B	0.8	1.6	
	個人情報及び秘密の保護	個人情報及び職員が業務上知り得た秘密について、職員への指導の徹底と対策が講じられているか。	2	A	B	0.8	1.6	
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理し、公表できる体制が整っているか	2	A	B	0.8	1.6	
	経理及び事務処理等	専用の口座、経理帳簿や台帳を整備し、適切に経理事務が行われているか。	2	A	B	0.8	1.6	
		現金管理の方法は適切であるか。	2	A	B	0.8	1.6	
		業務日誌、各種報告書を適切に作成・整備し、遅延なく市に提出されているか。	2	A	B	0.8	1.6	
	団体の経営状況	団体の経営状況は安定しているか。	2	B	B	0.8	1.6	
事業運営	管理運営仕様書や事業計画書に基づき、適切に事業が実行されているか。	3	B	B	0.8	2.4		
	事業の内容や施設の有効利用に創意工夫がされているか。	3	A	B	0.8	2.4		
2 施設 の 運 営	施設の維持管理	仕様書等に基づき、清掃、警備、衛生の点検・管理が適切に行われているか。	2	A	B	0.8	1.6	
		仕様書等に基づき、施設、設備の点検・管理が適切に行われているか。	2	A	B	0.8	1.6	
		利用に支障をきたすような状況を放置せず、適切に修繕が行われているか。	2	A	B	0.8	1.6	
	再委託業務	再委託されている業務の範囲・理由等は適切であり、かつ委託先の業務を適切に管理しているか。	2	A	B	0.8	1.6	
	備品の維持管理	備品台帳に基づき備品を適切に管理され、その機能が失われていないか。	2	A	B	0.8	1.6	
		美術館資料を適切に収集、保管し、公開、活用できるようにしているか。	3	A	B	0.8	2.4	
	利用状況	利用者数、稼働率が設定した目標に対して適正な水準であるか。	2	B	D	0.2	0.4	利用者数が目標値に達しなかった。
	利用の促進	民間事業者の発想や手法を用いて施設の利用促進に努めているか。	3	A	B	0.8	2.4	
	利用者へのサービス	利用者へのサービス向上に努めているか。	3	A	B	0.8	2.4	
	障がい者等への配慮	障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理がなされているか。	2	A	B	0.8	1.6	
要望・苦情等への対応	利用者アンケートが適切に実施されており、要望・苦情等に適切に対応しているか。	2	A	B	0.8	1.6		
セルフモニタリング	セルフモニタリングが適切に行われ、改善に結びつける方策がとられているか。	2	A	B	0.8	1.6		
環境への配慮	省エネ等環境負荷の軽減や周辺環境に配慮するとともに、廃棄物は適切に処理されているか。	2	A	B	0.8	1.6		
地域連携・地域貢献	地域の住民や関係団体等との連携に積極的に取り組んでいるか。	4	A	B	0.8	3.2		
	市内事業者の活用、市内の雇用など地域への貢献への配慮がされているか。	3	A	B	0.8	2.4		
自主事業	施設の設置目的に沿って自主事業を実施し、サービス水準の向上に寄与しているか。	4	A	A	1.0	4.0	外部作家の招致や多彩なイベントの開催により、幅広い年齢層が美術館を訪れ、新しい視点で原田作品に触れる機会を提供し、好評を得た。	
経費節減・業務効率化	事業計画書に基づき、経費節減や業務効率化が実行されているか。	4	A	B	0.8	3.2		
収支・決算	予算に従い適切に執行されており、収支予算書と比較して収支状況が適切であるか。	4	B	D	0.2	0.8	収支損益の計画額と実績額に、乖離がある。	
計			90				69.2	

評価の基準			69.2
A	(1. 0)	高いレベルで実施されており、高く評価できる	
B	(0. 8)	協定書、仕様書、事業計画書等に基づき適切に実施されており、問題は見られない	
C	(0. 5)	協定書、仕様書、事業計画書等に基づき概ね適切に実施されていた。一部に不適切な部分が確認されたが、既に改善済みである。	
D	(0. 2)	協定書、仕様書、事業計画書等に基づき概ね適切に実施されていた。一部に不適切な部分が確認されたが、現在改善に向け対応中、近日中に改善される見込みである。	
E	(0. 0)	不適切な部分が確認されたので改善を指示したが、未対応又は改善の見込みがなく、指定管理者の取消の処分を検討する必要がある。	

合計
69.2